



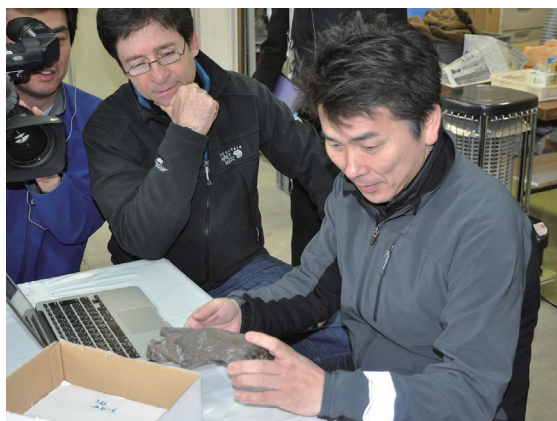
2015 年の調査研究 などでの来館者

(2015 年 10 月までの紹介)

佐藤たまき准教授 (東京学芸大)

8/26 ~ 8/30

首の短いポリコティルス科首長竜
しぎはら 嶋原標本の調査・研究を進めました。
写真は嶋原標本の脊椎骨を並べたものでこれ以外にもヒレ・肩・腰の骨や歯が産出しています。



右から小林快次准教授 (北大総博)、アンソニー・フィオリロ (Dr. Anthony R. Fiorillo) 副館長 (アメリカ・ペロー博物館)、ほか 4/11、恐竜化石の観察をされました。



左から中島保寿博士研究員 (東大)、佐藤たまき准教授 (東京学芸大)、林昭次学芸員 (大阪市自然史博)、9/7、首長竜、ウミガメ化石の研究・打ち合わせをしました。



左フィリップ・カーリー教授 (Prof. Philip Currie)・右エヴァ・コペルフス助教 (Dr. Eva B. Koppelhus) (カナダ・アルバータ大学)、ほか、10/30 ~ 31、恐竜化石と産地の見学をしました。



平山廉教授 (早稲田大)、9/8、ウミガメ化石の観察をされました。



左3番目からマイケル・コールドウェル (Prof. Michael W. Caldwell) 教授・ポーリーナ・ウイドブロ (Ms. Paulina J. Huidobro) 氏・ヘイリー・ストリート (Ms. Hallie Street) 氏 (カナダ・アルバータ大)、小西卓哉助教 (カナダ・ブランndon大)、4/25～5/1、モササウルスの研究を進めました。写真はモササウルス産地見学の際のものです



京都大学大学院理学研究科の大学院授業；野外地質巡検 (7/3) 教員2名と大学院生10名の案内をしました。地層の観察と化石の採集を行いました。



重田康成研究主幹 (国立科博)、4/14、アンモナイト研究の打ち合わせをしました。



みさき あきひろ

御前明洋学芸員 (北九州博)、7/24、アンモナイトの観察をされました。

写真で紹介した以外にも大学の教官と学部生・大学院生、高校の地学部員が穂別周辺の地質調査に来られ、地質や化石に関する情報交換をしました。

関係する教員：本山功准教授 (山形大学)、大沼恵美子教諭 (宮城県仙台三桜高)、安藤寿男教授 (茨城大学)、長谷川卓教授 (金沢大学)

化石レプリカづくり教室参加者募集

粘土や用意したシリコン型を使ってアンモナイトなどのレプリカを制作します。

日時：12/26 (土)、1/9 (土) 10:30～12:00 (どちらの日も同じ内容です)。体験料 (材料費) 一人 100 円。小学生3年生以下は保護者同伴。場所：穂別町民センター。申し込み：氏名、年齢 (学校に行かれている方は学校名・学年)、住所、連絡先 (電話番号) を伝えてください。申し込み先：電話 0145-45-3141 (穂別博物館)、メール hakubutukan@town.mukawa.lg.jp. 各日先着 20 名。

むかわ町穂別博物館

開館時間 9:30～17:00 (最終入館 16:30)

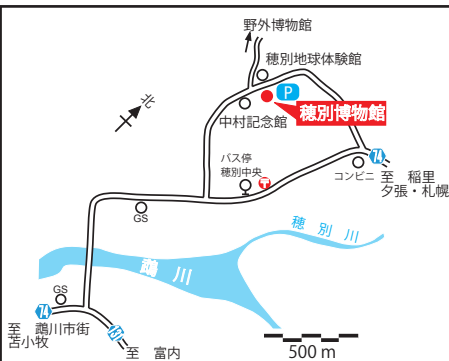
観覧料 個人 / 小～高校生：100 円

大人 300 円

団体 / 小～高校生：50 円

大人 200 円

※団体は 10 人以上 ※小学生未満は無料



穂別市街のガソリンスタンドは夜間と日曜日は営業していませんのでご注意ください。

12 月 2015 年

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

1 月 2016 年

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

休館日 町民無料観覧日